

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/03/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.74	0.03
JPY/THB	0.2279	0.0002
USD/JPY	148.04	0.06
EUR/THB	36.56	0.22
EUR/USD	1.0833	0.0048
USD/CNH	7.245	0.001
SGD/THB	25.33	0.05
AUD/THB	21.28	-0.06
USD/INR	86.88	-0.24
USD Index	103.84	-0.22

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.974	-0.017
10Y (THB)	2.192	-0.025
5Y (USD)	4.086	0.030
10Y (USD)	4.301	0.023

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,914.1	-12.5
WTI (Oil)	67.04	0.68
Copper	9,613.5	-120.5

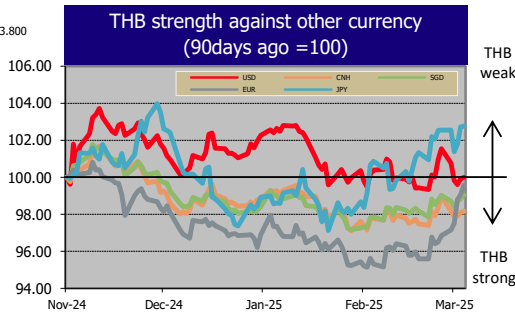
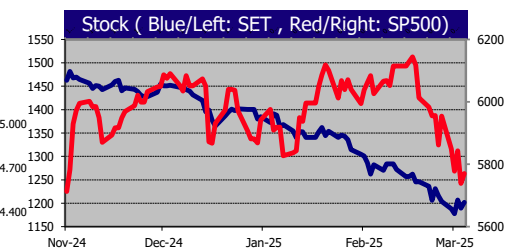
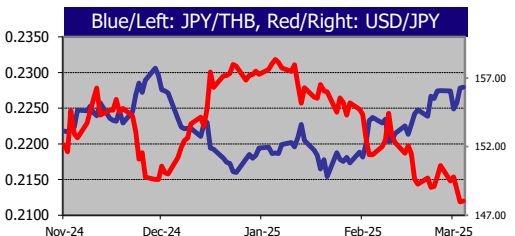
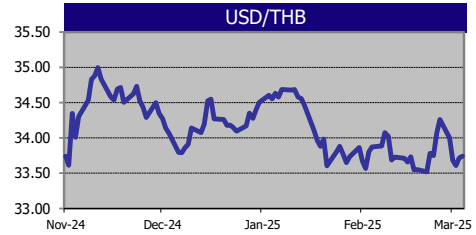
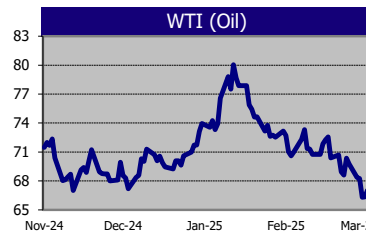
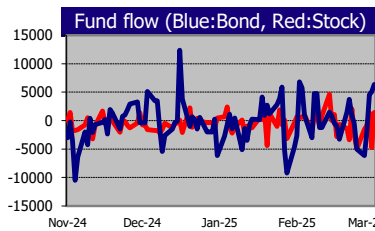
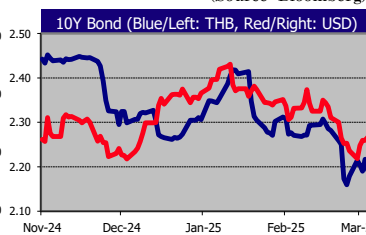
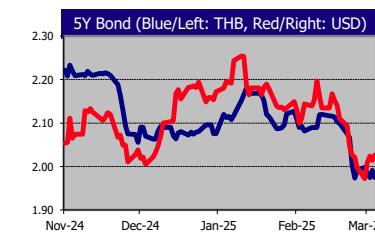
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,202.03	12.48
NIKKEI (JP)	36,887.17	-817.76
DOW (US)	42,801.72	222.64
S&P500 (US)	5,770.20	31.68
SHCOMP (CN)	3,372.55	-8.55
DAX(GER)	23,008.94	-410.54

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,408	6152.3
Bond net flow	6,359	1288.2

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

7日(金)のドルパーツはほぼ変わらず。33パーツ台後半の水準で取引を開始。バンコク時間午後にはタイ2月CPIの発表を控える中、33パーツ台半ば付近まで下落。ただ、注目のCPIはヘッドラインで前年比+1.08%(市場予想:同+1.10%)と、ほぼ予想通りの結果となり、マーケットの反応は限定的なものとなった。海外時間に入り、米2月雇用統計の結果を受けて上下するも、水準は変わらず。その後、パウエルFRB議長の講演にて「利下げを急ぐ必要はない」旨の考えが示されると33パーツ台後半まで戻し、そのまま33.74レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

7日(金)のドル円もほぼ水準は変わらず。148円ちょうど付近で取引を開始すると、日経平均株価の軟調な動き等を背景に上値重く推移。海外時間入りにかけて147円台前半の水準まで下落した。米2月雇用統計の結果を受けて147円台後半から146円台後半にかけての水準で上下するも、パウエルFRB議長の講演を受けて148円ちょうど付近での推移に落ち着き、結局148.04レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

先週、7日(金)に発表された米2月雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比+151千人(市場予想:同+160千人)、失業率は4.1%(市場予想:4.0%)、平均時給は前年比で+4.0%(市場予想:同+4.1%)となった。米経済減速懸念が燃り、雇用情勢の大崩れに警戒感高まっていた中、発表された数値は予想をやや下回る内容ではあったものの、今のところ米国の雇用情勢が軟化している状況にはない、とマーケットでは受け止められているようだ。ただし、足もと、マーケットのテーマは変わっておらず、米経済や地政学リスクの動向に注目が集まる状況に変化はない。今朝は中国による対米報復関税第2弾が本日から発動される、とのニュースも確認できた。関税合戦の早期終息の糸口が見えない中、今週には米2月CPI、来週には米2月小売売上高といった指標の発表に加え、18から19日にかけてはFOMCも予定されている。引き続きマーケットのボラタイルな動きに警戒をしておきたい。(末廣)